

SNSで流行する危険行為に注意！

SNSでは、人目を引く写真や動画が投稿されると、それを真似た投稿が世界中で流行していくことがあります。

しかし、このようなSNSでの投稿の中には公共のルールや法を無視したものや、怪我をしたり、生命に重大な影響を及ぼしたりする危険を抱えているものが見られます。

SNSの流行を真似した事故や怪我等が続出しています。

SNSでの流行を真似して、同じような写真や動画を撮影しようと…

- ・線路や車道等に侵入し、写真や動画を撮影して事故に遭う。
 - ・ルールやマナーを無視して周囲の人に怪我を負わせたり、物を壊したりする。
 - ・危険な行為により自身が大きな怪我や障害を負う。
- といった事例が発生しています。

また、最近では、SNS等の動画を真似て、助走をつけて飛び込んできた人を数人が腕で受け止め、その人を反動で放り上げるという「スーパーマンチャレンジ」という行為により、両腕や頭蓋骨の骨折、意識障害や急性硬膜下血腫といった深刻な結果を招く事例も発生しています。



SNSで流行すると、本来の危険性を認識しづらい

SNSではこれまでも、「〇〇チャレンジ」「△△ゲーム」等と称し、怪我や生命の危険を伴うような行為が投稿・拡散されてきました。

「〇〇チャレンジ」等に見られる行為は、実際は大きな事故や怪我につながるものが多いのですが、投稿されている動画は、成功した場面のみが公開され、事故や怪我に発展したものはほとんど見られません。

ですから、見ている人は「成功した場面しか存在しない動画」を見て、その危険性に気付かないまま、「みんながやっているし大丈夫」「簡単にできそうだ」と間違った認識を抱き、安易に動画の真似をしてしまいます。

それにより、取り返しのつかない大きな怪我をすることや、最悪の場合、命を落としてしまうことも十分考えられます。

「SNSで流行しているから」とすぐに飛びつくのではなく、一旦立ち止まって、行為の危険性について考えることが必要です。

これおもしろそうだから、今度学校でやってみよう！



SNSでの危険行為の流行は、これからもたびたび起こっていくことが予想されます。流行しているからといって真似するのではなく、冷静になってその行為自体の危険性を確認し、自分や友だちの安全を最優先に考えてください。友だちから一緒にやろうと誘われた場合も、それは同様です。また、友だちが危険行為をしている投稿を見かけたときは、すぐに学校の先生に報告し、投稿を拡散することは絶対にしないようにしましょう。

